Ideal is Real: The Vision of a Nuclear Weapon-Free Northeast Asia

Hiromichi UMEBAYASHI Basel, Sep. 17, 2017 きか。目立ちすぎれば

面食らった。日本は

のシナリオであ

本には、同国への個人送金をよった田連安保理から早急に北朝鮮に

するよう矢継ぎ早の催促だ。本には、同国への個人送金を停止

みだが、議論の点火役になった。

退させるべきだ」と言い放った。 ず米国が朝鮮半島から駐留軍を撤

「構想の裏に米国の陰謀を感じ

ら、会場はどっとわいた。 のは北朝鮮だった。

ん」。一年で三人の首相が入れ替 説委員は閉口一番、「日本の首相 がまた交代したわけではありませ

ホタンを押さなくてすみ

雄朝、家族で「今日1日、核の 二十四日 キューバの海上封鎖

戦争を覚悟した。

で、関係国とサーで初の国際会議を開い

文・「核」取材班 中川 正美

角の学生センターの教室が、外

進脱をぶつ。 者に率いられたわが国は…」と大 後期をぶつ。

軍も応戦態勢

北東アジアに非核地帯をつくる外交ゲーム。米国の ジャーナリストが1日がかりで取り組んだ=米国・ アトランタのジョージア工科大学で、中川写す

二十三日 ワルシャワ条約機構

基地に鑑戒指令

日本側の首相代理役を務めた地演譜を含っ

リンピックの開幕まで一年余り 都心に近いジョージア工科大学

る。 私は半は手期し、恐れていた 除く六カ国に分かれ、 交渉を進め 日本の首相役だった。 参加者は役者でるこ

タは、初夏の空に浴け込んで明る

り出し中の商都アトラン

術核と戦域核を撤去。非核保有国・中距離ミサイル用の核弾頭など戦 込まない。は核兵器を作らず、持たず、持ち ゲームでは、モンゴルと台湾を

北東ア

空軍司令部があり、核指令の中心 にかかわっていた。十月に入る これが規模が と、状況は刻なと悪化した。 コーニ目 米大統領、キューハ のミサイル基地建設を公表、米軍 基地に警戒指令

に、半径約二十十十

ジ

【規制内容】

区域内から短い 朝鮮半島を中心

オファット空電基地にいた。戦略の赴任地が東京だった。 キューバを機の時、米国中部の が東京だった。 ・最初のから、最初のから、最初

ワシントンから南西に九百世

の建設や公園の整備が進む。オ、弾んでいた。巨大なスタジア

者はペテランのアジア通ばかり。 しかも、ゲームでは日本の首相役が回ってきそうた。国際的に目立たぬ役回りとはいえ、私は「重大な決意」で来国へ向かった。

「対象地域」ロシア、中国、 戦国、朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮)、日本、モンゴルの六 カ国と台湾。米国も加わる。

陽哥

すすが、不安になった。出席出してから、不安になった。出席

3

成。北朝鮮、韓国は「まだ、機が対話を進めるととが大切」と賛 ブザーパー参加を希望した。中国はオ 熟していない」と反対。

付話を言う 火種をかかえるこの地域で、まず 火種をかかえるこの地域で、まず

に戻ったが、破滅へ 核地帯づくり

は、とうであ ア非核化

しばらく宙を泳いだ。

交ゲームで取り上非核地帯設置も外

北東アジアの非核地帯構想(円形案)

での「運命の時計」は冷戦時、11年号、表紙に掲載される核戦争ま 性担当者から、名刺がわりにと最専門誌「原子力科学者会報」の女 新号「追憶の広島」をもらった。 自己紹介のあと、米国の核問題

意外に手厳しかった。出席者に構想の評価を聞くと、

私は唯一の日本人記者だった。 集者、マイアミの新聞編集者、ワ元が本社のCNN国際ニュース編呼びかけに十七人が応じた。地呼びかけに ムの会場にあてられた

しました。その同じ権想をいま、東アジアの非核地域づくりを提唱 私たちも進めているのです」

「昨年の平和宣言で、市長は北 英文二次の手紙に、平和への道

ら。中国の駐米記者も参加した。

には乗れない話だ。いったい、何 (三)「米国が深く関与し、北朔鮮 マイアミ・ヘラルドの編集者

に集まって、他の紛争を解決する CNNヘッドラインニュースの 得になるのかし

とって魅力はないだろう

年のキューバ危機に行き着く。 「今回は、韓国チームが中国を 祭戒しすぎた。しかし、中国がオ ブザーパーで参加するというの は、意外に現実的かもしれない 外交ゲームはこれが三回目だった。学生が主役になった。という。 現になった。という。 「今回は、戴囲手」人び中国は、北朝鮮を除く五カ国が集ら結 現になった。という。 エンディコット教授の視線が、

ル力になるのか。キューバ危機後 「核兵器は実戦で使えない道具」 いったい核重頭は何発あれば抑いったい核重頭は何発あれば抑

字が出ていた。それは今でも政府の記憶では当時、二百発という数の米国で、議論が広がった。「私 多の智い

するのは、わが国の国盗につなが 今年1月下旬。ロシア、中国、 「日本や朝鮮半島が非核化を宣言当初、栗り気でなかった中国も び、延べ千人近い研究者、 構想を練った。 株型を練った。 公表の了解を得て、三年前に北京 関係論を教えている。コナハ年間の空軍動務をへて、八九年から大学で日本外交、国際 国防総省や国務省に説明した。 使えない核をどこまで削減し 授はいった。 足を運 事貢献で安全保障の推進役果たせ

学教授に転身した志方

と表明するためにも る。国外に非核の意 日本の核武装を警

東アジア地域の防衛予算 朝国140 00 台湾 113 日本 421 13

日韓台中が「4強」

手しながらも、それに固執 HJORTVIKEN を投げかけていた。 ラマカーはインド案が 「掲げていた「核兵器 の停止」という言葉を ·PRIPPS. と前文に盛り込んだ。 験の爆発やその他 、核兵器の開発と質 高性能の新型核兵 ることによって、核 の不拡散の有効な 的としてインドに 核兵器国の質的 の終了」を、CT ができなくなる」

会議ホテル「ヒヨルトヴィッケン」の玄関に並んだシンポジウム参加者(96.6.1) カーはインドと 印象記:INESAP会議 せようとしたの

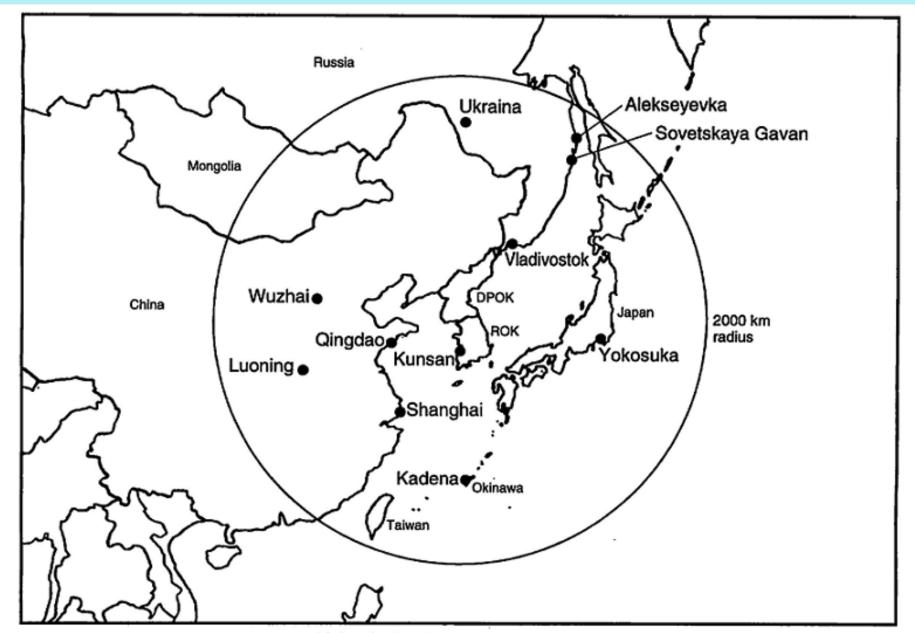
『不拡散から核兵器のない世界へ』 5月30日~6月2日、エーテボリ(スウェーデン)

米国のホル 会冒頭で演 新緑のスウェーデンは絵はがきのとお ことも指摘し りの美しい国であった。会場となった場 Tは核兵器 所は、エーテボリ郊外のヒンドスという村 れが成立 にある会議専用の小さなホテルであっ 一兵器な た。湖畔にあって、食堂の広いベランダ 、核散弾 から見える森と湖の景色は、明るく澄ん 波兵器、 だ静けさにつつまれていた。 される、 シンポジウム『石壮州」 基本的

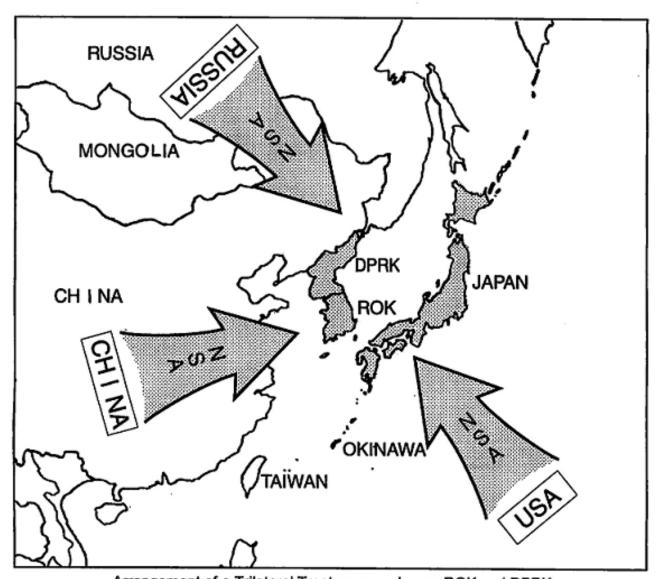
L

エル、中国からの参加者があった。これ らの国からの参加者がいることが、この 会議の強みであろう。西欧諸国の反核 会議ではない要素をもたらしていた。 昨年8月の広島のパグウォッシュ会議 と重なる参加安まタム

0

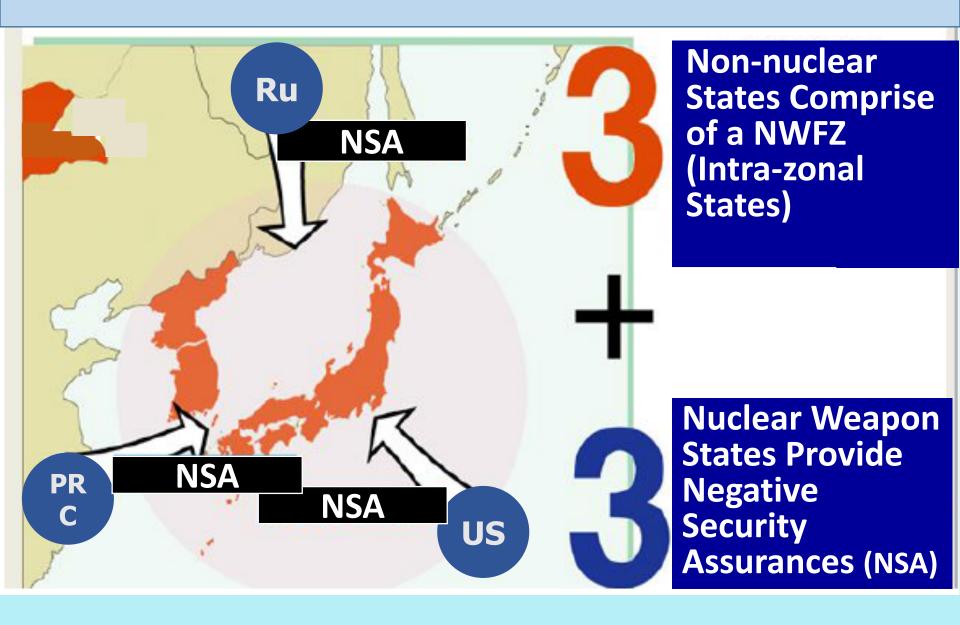


Major Nuclear Bases in Northeast Asia



Arrangement of a Trilateral Treaty among Japan, ROK and DPRK with Negative Security Assurance (NSA) by Nuclear Powers

NEA-NWFZ with Three plus Three Structure



M. Halperin's Comprehensive Approach, covering all outstanding issues affecting relations with DPRK

- 1. Termination of the State of War
- 2. Creation of a Permanent Council on Security
- 3. Mutual Declaration of No Hostile Intent
- 4. Provisions of Assistance for Nuclear and Other Energy
- 5. Termination of Sanctions
- 6. NEA-NWFZ

(Nov. 2011)

Four Chapters of the RECNA's "Comprehensive Framework Agreement for the Denuclearization of Northeast Asia"

- 1. a declaratory chapter to terminate the Korean War and to provide for mutual non-aggression, friendship, and equal sovereignty
- 2. a declaratory chapter to assure equal rights to access all forms of energy, including nuclear energy, and to establish a NEA Energy Cooperation
- an actionable chapter to agree on a treaty to establish a NEA-NWFZ that includes all the necessary provisions for a NWFZ
- 4. an actionable chapter to establish a permanent Northeast Asia Security Council, which will ensure the implementation of the CFA and to be open to discuss the region's other security issues

(Mar. 2015)

Civil Society Efforts for a NEA-NWFZ 1

 NGO International Cooperation, especially Joint Events by Japanese ROK NGOs

Intn'l Conferences hosted by Gensuikin 1996~

INESAP Shanghai Conference 1997

HAP Conf. Two work shops, by Peace Boat & INESAP 1999

NWFZ Seminar, Uppsala by Gensuikin, Peace Depot, TNI, INESAP etc. 2000

NPT Conf. Side Event: NEA-NWFZ Workshops by Peace Depot, Peace Network (ROK) etc. 2003 ~

Twin Book publication, Peace Depot & Peace Network (ROK) 2005

NWFZ Text Book Publication in Japanese and Korean (Iwanami Shoten 2011, Booksea Publishing Co. ROK 2014)

Civil Society Efforts for a NEA-NWFZ 2

Local Governments/Mayors

National Councils of Japan Nuclear Free Local Autho- rities starts campaign for a NEA-NWFZ in 2009

Mayors signature campaign driven by Peace Depot in 2011 \rightarrow 546 mayors signatories as of Aug. 2017

Peace Declarations in Hiroshima and Nagasaki ask Government of Japan to move to establish a NEA-NWFZ

"As a specific policy representing a step forward towards a world free of nuclear weapons, it should act now by examining the concept of a NEA-NWFZ." (Nagasaki Peace Declaration, Aug. 9, 2017)

Religious Leaders

Four cross-religion conveners issued statement "People of Faith in Japan Call for Japan to Stop Relying on the U.S. Nuclear Umbrella and to Move toward the Establishment of a Northeast Asia Nuclear Weapon-Free Zone" in 2016 → 128 as of Aug. 2017

Political Achievement so far

- Foreign Ministry's White Paper mentions a NEA-NWFZ for the first time, referring 3+3 scheme in Mar 2013, and again in Mar 2016)
- Japanese and ROK Joint Parliamentarian's Statement to support the establishment of a NEA-NWFZ endorsed by 86 Japanese and 7 ROK MPs as of 2011, including two former and one current foreign ministers
- DPJ Parliamentary Group drafted and announced a NEA-NWFZ Treaty, based upon 3+3 scheme in Aug. 2008
- Then Vice PM Katsuya Okada said in a Diet Discussion "A NEA-NWFZ could be negotiated as means to dissuade DPRK from nuclear arms program" – the first Diet argument in Japan that went beyond the "denuclearize North first" argument (Apr 2012)
- Recommendation to UN SG by UN Advisory Board on Disarmament Matters in 2013

Recommendation to UN SG by UN Advisory Board on Disarmament Matters (A/68/206, 26 July 2013)

The Secretary-General should also consider appropriate action for the establishment of a nuclear-weapon-free zone in North-East Asia. In particular, the Secretary-General could promote a more active role for the regional forums in encouraging transparency and confidence-building among the countries of the region.

Recent Calls from DPRK

- Jan. 9, 2015: For easing tension, the US will suspend joint military exercises this year and the DPRK will suspend nuclear test.
- Jan. 15, 2016: DPRK will cease nuclear test and conclude a peace treaty in return for US halt to joint military exercises.
- Jul. 6, 2016: The DPRK presents five demands for the denuclearization on the Korean Peninsula.
- 1) to open all the US nuclear weapons on the Korean peninsula to the public
 - 2) to dismantle all the nukes and bases, and verify in the public
 - 3) not to bring again nuclear strike means to ROK
 - 4) never to intimidate DPRK with nukes nor to use against DPRK
- 5) to declare the withdrawal of the US troops holding rights to use nukes from ROK

